



近畿運輸局 海事振興部 貨物・港運課 【事務官】 令和4年10月入局

略歴

令和4年10月 近畿運輸局 総務部 人事課

令和6年10月 近畿運輸局 海事振興部

近畿運輸局に入局したきっかけ・理由は何ですか？

ずばり職場の雰囲気惹かれ入局しました。様々な官署の官庁訪問や説明会などに足を運ぶなかで、近畿運輸局の職員の方々が仲よさそうにお話されている様子や、職場の活発な雰囲気に触れました。近畿運輸局でなら、楽しく働くことができると直感で感じ、採用面接が始まる頃には運輸局が第一志望でした。

また、国家公務員という国民の生活と遠いようなイメージがありますが、国民誰もが利用する「交通」がメイン業務であり、人々の生活に直結する業務に携わることができる点にも魅力を感じ、運輸局を志望しました。

現在はどんな業務に携わっていますか。

現在は海事関係の部署に配属され、船でモノを運ぶ「内航海運・外航海運」に関する業務を行っています。具体的に行っている業務としては「貨物利用運送事業」の許認可業務や相談対応です。貨物利用運送事業についてはかなり複雑で難しいので、簡単に説明します。船は大きくたくさんモノを輸送できるので、1社分のモノだけ輸送するのでは、スペースが余ってしまいます。そこで、窓口となって複数社からモノの輸送依頼を募り、無駄なスペースを埋め、効率的なモノの輸送をできるように、船会社やトラック会社と調整し貨物の輸送の手配を行う事業のことを貨物利用運送事業といいます。この事業を行うためには申請が必要ですが、その申請書のチェックや、事業を始めるにあたっての相談対応等を行っています。まだまだ分からないことも多いですが、法律を読んだり、上司に相談したりしながら相談者に分かりやすく説明できるように日々勉強中です！

これまで携わった中で印象に残っている仕事を教えてください。

入局1年目の時に、栄典・表彰業務で表彰式の運営をしたことです。長年、運輸関係業務に携わった方の功績を称えるため表彰式を行います。表彰式のタイムスケジュールや会場の設営、シナリオ作りなどを行いました。表彰式には、120名もの受賞者が来場されるので、受賞者の皆様に失礼がないようにスムーズにご案内できるよう、事前準備が大切です。準備の結果、無事トラブルなく表彰式が終了した時には達成感を感じました。



近畿運輸局の魅力って何だと思いますか？

冒頭に述べた職場の雰囲気と、幅広い業務内容です！職場では、悩んでいる事があれば年齢・役職問わず気軽に相談できる体制が整っており、一人で仕事を抱え込むことがないので安心して仕事ができます。また近畿運輸局では、トラック・バス・タクシー・船・鉄道等幅広い輸送モードの事業を所管し、また観光施策や交通施策に関する業務もあり、部署異動のたびに新鮮な気持ちで働くことができます。まだ入局から歴が浅く、庶務と海事関係部門の経験しかありませんが、今後様々な分野の仕事にチャレンジできることが楽しみで、飽きがこない職場だと思います。

最後に、国家公務員を目指す受験生へ熱いメッセージをお願いします。

就職先を決めるにあたり、できるだけ多くの官庁に足を運び、自分の雰囲気に合う官庁を探してみることが良いと思います。数打ちゃ当たるなので、その中でこの官庁が自分に合う！とビビッとくる場所があると思います。その直感を信じてみてください。仕事をしていく上で職場の雰囲気が自分と合うということは、とても大切なことだと思います。皆様にとって、就職活動が実りあるものであることを願っております。もしご縁があり、近畿運輸局で一緒にできたら嬉しいです。

